

広報

# さよう

# 9

Vol.228

令和6年(2024)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations



## あの日のことを「語り継ぐ」

平成21年8月9日に佐用町を襲った水害から、今年で15年が経過しました。あの日起こった悲しい出来事を語り継ぐことで、いつ起こるか分からない災害に備えましょう。



# あの日から15年――

平成21年8月9日、台風第9号の影響による豪雨が佐用町を襲いました。あの日の痛ましい記憶は、私たちの心に深く刻まれています。15年が経ち、町は復興を遂げ、活を取り戻しています。

この年月、私たちは支え合いながら歩んできました。防災への取り組みを強化し、困難な時ほど住民同士が強い結びつきを築ける関係をつくり、自然災害への備えを進めています。災害を乗り越えたことで、町の絆が一層深まりました。

これからも未来に向けて、安心して暮らせる町をつくっていくために、住民のみなさんと行政が手を取り合いながらまちづくりを進めていきましょう。

15年の節目に哀悼の誠を捧げるとともに感謝と希望を込めて――



復興モニュメントへ献花

## 安全安心な町への決意

復興ひろば（久崎）では、今年も献花台を設置し、犠牲者のご遺族や地元自治会、町議会議員、町職員など72人が、復興モニュメントに献花しました。

集まった参列者を前に庵迺典章町長は「私たちにとって忘れられない、忘れてはいけない日が巡ってきました。私たちは、災害から学んだことを生かして、より強固な防災体制を築き、地域のつながりを大切に、未来への希望をつないでいく」と誓いました。



献花する浅野教育長（左）と庵迺町長（右）

鎮魂の灯り「上月行燈祭」  
あんどん

## 復興への感謝を感じる日

皆田和紙保存会は、「上月行燈祭」を上月歴史資料館前で開催しました。会場には「鎮魂」「絆」などの文字が刻まれた約250基の行燈が点灯し、和紙を通した柔らかい光が会場を包みました。

同保存会の新田恵美子さん（下上月）は「私自身も、自宅が床上浸水し、テーブルの上で難を逃れた。この日を迎えると、あの時多くの人に助けてもらったおかげで、あつという間に復興できたという感謝を思い出す」と、振り返りました。



鎮魂と未来への希望を込めた行燈

町職員災害対応訓練

## 私たちは風化させない

町役場では、災害の経験を継承し、今後も町民のみなさんの安全安心な生活を守ることを目的に、災害対応訓練を実施し、若手職員を中心に約52人の職員が参加しました。

参加者は、災害発生を想定して与えられた課題を整理し、対応策を検討しました。今年度入庁した内山蓮仁主事（上下水道課）は「各地で起こっている災害のニュースが他人事ではないと改めて思った。役場職員として、できる限りの準備はしておきたい」と、決意を新たにしました。



意見を出し合いながら対応策を検討





「田んぼや畑が気になる」「旅行に行きたい」「子どもに迷惑をかけたくない」など、理由はさまざまですが、こうした意欲

理学療法士は、病気やケガなどで体の機能が低下した人にリハビリテーションを行い、自立した生活をできるようにサポートをします。

**元気な高齢者には共通の特徴があります**

年をとってもいきいきと自立した生活を送るために、大切なことは何か。佐用中央病院の理学療法士として30年間勤めている反橋浩二さんに「介護予防」のアドバイスを聞きました。

**元気な高齢者は**

**「自分でやらな」という意欲があります**

や意思を強く持っている人の方が、病気の治りや筋力の回復が早いです。

**フレイル予防※を始める効果的な年代は**

最近耳にする「フレイル予防」という言葉は、カタカナのせい、まだ馴染みがなく、認知度は低いですが、とても良い言葉です。以前は「虚弱状態」という言葉自体がマイナスイメージだったのですが、「フレイル予防」という言葉を使うようになってから、プラスのイメージに変わってきました。

高齢になってから



佐用中央病院  
理学療法士  
反橋 浩二さん

康を意識し、生活改善や運動をする人が多いですが、筋力の衰えは40歳代から始まっています。ですから、「フレイル予防」は、この頃から始めることが一番効果的です。

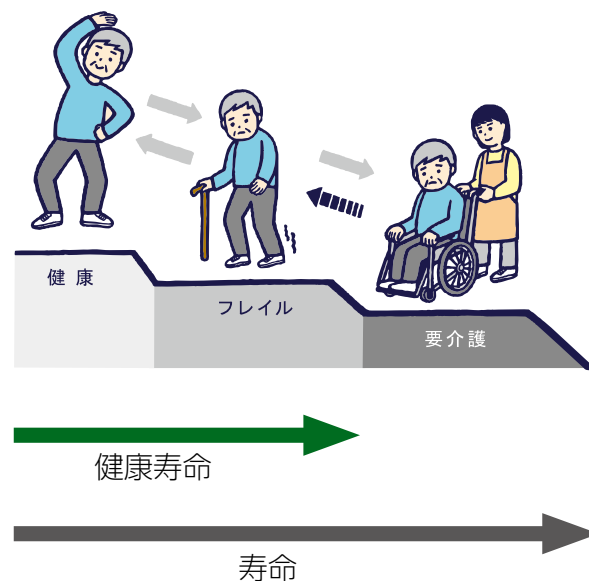
おすすめは、町でも毎年行っている体力テストに参加し、自分自身で体力年齢を知ることや、最低でも一日6千歩は歩いて、体力を維持していくことが大切です。

／今さら聞けない／

### ※『フレイル予防』とは

フレイル予防とは、高齢者が加齢による身体的、精神的、社会的な衰え（フレイル）を防ぎ、健康な状態を維持するために行う取り組みです。適度な運動や栄養管理、社会参加などを通じて、身体機能や認知機能を維持し、要介護状態になるリスクを軽減することを目的としています。

◆介護予防は、フレイル予防と生活習慣病予防をあわせたものです。



## 介護予防のスタートライン



『笑って楽しく『健幸』に』をテーマにした元気アップスクール

住み慣れた場所で、自分の力でいつまでも元気に過ごしていきたい——。

病気などさまざまな原因で介護が必要になったときには、介護保険サービスなど社会全体で支える仕組みがあります。しかし、できれば自立した生活を送りたいと思いませんか。

「もう年だから」「おつくうだから」といって体を動かさない、外出しない、食事を抜くなどはありませんか。このようになちよとしたことの積み重ねで、体に痛みが出る、転びやすくなる、認知機能が低下するなど日常での困りごとが増えていきます。

介護予防とは「介護が必要な状態になることをできる限り予防し、自立した自分らしい生活を送ることができるようにする」ことです。

「自分は元気だから関係ない」ではなく、元気なうちから介護予防に取り組みましょう。





上月地域づくり協議会  
中井 幹夫さん（須安）

これまで行政主体で行っていた「地域福祉」でしたが、地域づくり協議会の振り返りをきっかけに「自分たちでできることはないか」と、役員で考えました。その中で、研修で聞いた「近所の人と話をすることだけでも健康につながる」という言葉を思い出し、世帯が少なくなった自治会に地域づく

自分たちでできることは  
やっていきたい

上月地域づくり協議会が、これまでの活動の振り返り（みん活）の中で感じた、これからの地域活動への課題。この課題解決に向けて始まった「出前ふれあい喫茶」の取り組みを、同協議会福祉グループの中井幹夫さんに聞きました。

## 出前ふれあい喫茶で

### 一人ひとりが安心して暮らせる地域に

#### 交流をきっかけに 安心して暮らせる地域に

り協議会が出向く「出前ふれあい喫茶」を始めることになりました。私が民生委員をしているため、福祉に係る役に就いている人を中心に声を掛けたところ、賛同してくれた17人が登録し、活動しています。

昨年10月から始めた出前ふれあい喫茶は、2か月に1回実施しており、これまでに5回開催しています。初めは数人だけでも来てくれたらいいなと思っていましたが、ふたを開けてみたら毎回予想以上の人が参加

してくれています。7月に出向いた小日山集落では、ほとんどの人が参加していたので、宅配便が集会所に来てくれたほです（笑）。私は、これまで地域の人に支えられ、お世話になってきました。この取り組みは、その恩返しです。「高齢者に元気になってもらいたい」という思いで始めた出前ふれあい喫茶ですが、地域交流の場は、住民同士が顔を合わせ、コミュニケーションを取ることで、人間関係を築くことができます。これからも、それぞれの地域で、一人ひとりが安心して暮らすことができるように、続けていきたいと思っています。

## 「ありたい自分」を想像することが介護予防

みなさんは「ありたい自分」が想像できていますか。「この行事には参加してみたい」「子どもや孫に弱った自分は見せたくない」などの目標を決めることが介護予防につながります。

そのために、体を動かす、栄養バランスを考える、誰かとお話をする、地域のために活動をするなど、何でも良いのでできることから始めてみてください。また、定期的な受診や健康診査などで健康状態を確認して体調管理に努めることも大切です。

介護保険、介護予防などのご相談は、高年介護課、地域包括支援センターへ気軽にお問合わせください。



高年介護課  
押田 保健師

☎高年介護課 ☎82-2079

やっぱり元気でいられるのが一番。百歳体操でみんなと顔を合わせて話ができるのがいい。体の調子も良くなるし、みんな来たらいいと思う。



春名 剣一さん  
（上三河）

体操をしているおかげで姿勢が良くなり、健康に過ごしています。今でも、半日ずつですが週に6日元気に働いています。



井口 紀子さん  
（力万）

参加者のみなさんの笑顔や感謝の言葉がとても励みになっています。これからもバランスの良い食事を心がけて元気に活動していきたいです。



野村 智里さん  
（栄町）

オープンから10年経ちますが、仲間同士励まし合いながら楽しくやっています。お客さんからいつも元気をもらって頑張っています。



岩本 美保子さん  
（真宗）



おもりを使った誰でも取り組みやすい筋力トレーニングです。町内42か所で行われており、近所の人と話をする場にもなっています。



町主催の健康講座から自主活動グループになり、29の教室があります。体操を続けることでいきいきと充実した生活をめざしています。



「私たちの健康は、私たちの手で」を合言葉に、食を通じた生活習慣病予防や食育を進めるボランティア活動をしています。



10年前に有志で始めた「米食堂おいでな」。食堂だけではなく手作りのお弁当を配達し、たくさんの人とお話することも大切にしています。

集まることも楽しみみのひとつ

## いきいき百歳体操

目標は実年齢より20歳若く

## 体と心の健康体操

食を通じた健康づくりを

## いずみ会

笑顔とお弁当を配達

## 米食堂おいでな

# これが私の「介護予防」





## 鶴瓶さんがやってきた

笑福亭鶴瓶落語会



鶴瓶さんの落語を間近で聞く貴重な機会となりました

町は、「笑福亭鶴瓶落語会」をさよう文化情報センターで開催しました。

テレビでも大人気の鶴瓶さんを目撃しようと、458席のチケットを求めて発売日から長蛇の列ができ、町民販売で完売しました。当日は、鶴瓶さんの軽快なトークと、巧みな上方落語に会場は爆笑の渦に包まれました。



## 年に一度の天文ショー

スターダスト 2024in さよう



所狭しとシートが並べられ流れ星を楽しみました

西はりま天文台は、毎年恒例のペルセウス座流星群を観望する「スターダスト 2024in さよう」を開催しました。

年に一度の天文ショーに4千人が訪れ、天体観測や講演会、キッチンカーなどを楽しみました。深夜には芝生に寝転び、時折見える流れ星に願いを込めていました。



## 産地全体で取り組んでいく

県ぶどう研究大会を佐用町で開催



「三日月高原ぶどう」の未来を語る藤東芳光さん

今年度の「県ぶどう研究大会」が佐用町で開催され、三日月高原ぶどう生産部会が、取り組みの発表や園地の紹介を行いました。

三日月高原ぶどうのあゆみを紹介した同部会長の藤東芳光さん（南広）は「ぶどうの生産は個人ではなく、産地全体で行っている。今年は案内看板も刷新した」と、力強く語りました。



## 安全安心なまちづくりを

犯罪のない明るいまちづくり町民のつどい



あさぎり賞を受賞した福吉駐在所の櫻井寛巡査部長

「犯罪のない明るいまちづくり町民のつどい」が、さよう文化情報センターで開催されました。

地域防犯活動に尽力した警察官に贈られる「あさぎり賞」を受賞した櫻井寛さん（福吉）は「警察署が統合された時に、自ら志願して駐在所に配属された。今後も気軽に話しかけてもらえる警察官をめざします」と、決意を話しました。



## 将棋の魅力を広めるために

第9回夏休み子ども将棋合宿 in 佐用



プロ棋士に間近で教えてもらう貴重な経験

町子ども将棋教室は、「夏休み子ども将棋合宿」を、町生きがいきなりセンターで開催しました。

9回目となる今年は、県内外から60人の小学生棋士が佐用に集まりました。参加した秀谷あかねさん（大畠）は「憧れのプロに教えてもらえてとても勉強になった。もっと将棋が好きになりました」と、目を輝かせていました。



## にぎわったひまわり祭り

南光ひまわり祭り・ひまわり畑



600発の花火がひまわり祭りのフィナーレを飾りました

佐用の夏の風物詩「南光ひまわり祭り」が開催され、期間中には延べ4万1千人が佐用町を訪れました。

今年は、4地区で66万本のひまわりが開花。ほとんど雨が降らない暑さの中、来場者は汗をぬぐいながらも、力強く咲き誇るひまわりのエネルギーに魅了されました。



## 地域のお祭りに新たな風

第25回高瀬舟まつり



民族衣装の紹介をした佐用日本語学校の学生たち

久崎地域づくり協議会と千種川ネットワークは、久崎金刀比羅神社で「高瀬舟まつり」を開催しました。

同協議会の清水優さん（久崎）は、民族衣装で参加した日本語学校の生徒を見て「異文化の新鮮さを感じ、この地域に新たな風が吹いていることを実感しました」と、ほほ笑んでいました。



## 自然を大切に作る心を育む

千種川の清流を守ろう



勢いよく泳ぐ鮎を夢中で追いかけてました

三河地域づくり協議会は、自然を大切に作る心を育もうと「千種川の清流を守ろう」を三河ふれあいセンターで開催しました。

鮎つかみに挑戦した参加者は「鮎は泳ぐのがめっちゃ速くて難しかったけど、いっぱい捕まえられた」と、その場で焼かれた鮎を食べながら誇らしげに話しました。





上長尾集落

奥金近集落

東本郷（中村）集落

広山集落



本位田集落（恒例のビンゴ大会）



金屋集落



カ万集落（歌謡ショーを開催）



お盆に合わせて開催される夏祭り。伝統や文化を継承しながら、地域の人々が集まり、世代を超えたつながりを深めるきっかけになります。今年の夏も各地域で咲いた笑顔の輪をお届けします。

平福納涼夏祭り



新宿集落（ちんどん屋さんが登場）



茶屋集落（消防団バンドが活躍）

長谷地域づくり協議会





仲間と一緒に楽しく健康寿命を延ばそう

## 「頭と体の健康教室」参加者募集



monthly information



身ともに元気に生活できるように、「読み・書き・計算」の脳のトレーニングや、「いきいき百歳体操」をして、もの忘れ予防や体力維持をする楽しい教室です。

- 日 時 10月8日㊤から  
翌年3月18日㊤までの毎週火曜日  
午前9時30分～11時
- 場 所 生きがづくりセンター
- 内 容 いきいき百歳体操、専用のテキストを使った脳のトレーニング
- 対 象 町内の65歳以上の人で、ご自身で会場へ来ることができる人
- 定 員 20人程度  
(初めての人を優先します)
- 費 用 月額2,200円(テキスト代)
- 申込み 9月27日㊤までに、電話でお申込みください。
- 問地域包括支援センター ☎82-2079



その空き家、眠ったままでいいの？

## 第2回空き家相談会を開催



monthly information



空き家の売り方や相続手続きなどの悩みを解決する相談会を開催します。司法書士など専門家も対応しますので、ぜひお申込みください。

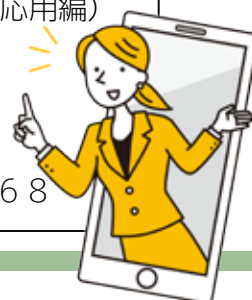
- 日 時 10月25日㊤  
午前10時～午後3時
- 場 所 佐用町役場第1庁舎西館2階  
防災会議室
- 定 員 20組(先着、要予約)
- 参加費 無料
- 申込み 商工観光課に電話でお申し込みいただくか、名前、参加人数、物件の住所、相談内容を記載の上、メールでお申込みください。  
メール▶ teijutaisaku@town.sayo.lg.jp
- 問商工観光課 ☎82-0670



## 10月のスマホ教室と相談会

問情報政策課 ☎82-0690

- 日 時 10月7日㊤、8日㊤
- 場 所 三日月支所204会議室
- 内 容 (入門編) スマホでカメラを使おう  
(応用編) 知っておきたいカメラの活用  
(相談会) 困りごとや使い方の相談会
- 定 員 各回10人
- 予約先 ドコモショップ穴栗店  
☎0120-630-068



年末年始に家庭の温かさを分けていただける「里親」を募集しています

## あなたの優しさが運命を変える



monthly information



年末年始に児童養護施設で生活している子どもが、施設より家庭的な場所で、特定の信頼できる大人と過ごし、家庭の温かさを実感してもらう取り組みを行っています。あなたの家庭の温かさを少し分けていただけませんか。

- 里親として過ごす期間 12月27日㊤～翌年1月6日㊤のうち受入可能な期間  
[事前研修: 12月15日㊤]
  - どんな子どもを迎え入れるか 養護施設で生活する2～12歳までの児童
  - 申込期限 10月31日㊤  
健康福祉課まで電話でお申込みください。
  - 里親相談会を開催します
    - 日時 10月29日㊤  
午前10時～午後2時
    - 場所 イオン山崎店2階セントラルコート
- ※詳しくは、播磨地区里親会にお問合わせください。[☎079-297-1261]
- 問健康福祉課 ☎82-0661



子どもがいる家庭はチェックしてください

## 児童手当の制度が一部変わります



monthly information



令和6年10月より児童手当の制度が一部変更になります。児童手当受給者、所得制限超過により受給されなかった人、高校生、大学生年代の子どもがいる世帯は、新たに申請が必要な場合がありますのでご確認ください。

- 主な変更点
    - ①支給対象児童が高校生まで延長
    - ②第3子以降の支給額の増加、及び多子加算カウントの方法が大学生年代(18～22歳年度末)に拡大
    - ③所得制限の撤廃(特例給付の廃止、全員が児童手当を支給)
    - ④支給が年3回(4ヶ月に1回)から年6回(2ヶ月に1回)へ変更
  - 支給額
    - 3歳未満 15,000円(第3子以降は30,000円)
    - 3歳～高校生年代 10,000円(第3子以降は30,000円)
- ※第3子とは、大学生年代まで(22歳の誕生日以後の最初の3月31日まで)の養育児童のうち3番目の子をいいます。  
※制度改正後、最初の支給月は、令和6年12月です。
- 詳しくは、町ホームページをご確認ください。

問健康福祉課 ☎82-0661

## 健康カレンダー

### もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

| 月日           | 内 容                       | 時間          |
|--------------|---------------------------|-------------|
| 9/19<br>10/3 | デイ・ケア<br>(精神障がい者社会復帰訓練事業) | 13:30～15:30 |
| 9/12         | こころのケア相談 (要予約)            | 13:00～      |
| 9/12         | アルコール相談 (要予約)             | 13:00～      |

☎健康福祉課 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所

| 月日           | 内 容                                  | 時間          |
|--------------|--------------------------------------|-------------|
| 10/4         | こころのケア相談 (要予約)                       | 13:00～15:00 |
| 9/24<br>10/8 | エイズ・肝炎相談 (要予約)<br>HIV・肝炎ウイルス検査 (要予約) | 13:00～14:30 |
| 9/26         | 専門的栄養相談 (要予約)                        | 10:00～11:30 |

☎龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

場所：町保健センター

| 月日   | 内 容           | 時間          |
|------|---------------|-------------|
| 9/28 | 認知症家族の会「ひまわり」 | 13:30～15:30 |

☎高年介護課 ☎82-2079

場所：町保健センター

| 月日   | 内 容                                        | 時間          |
|------|--------------------------------------------|-------------|
| 9/26 | がんサロン・さよう (予約不要)<br>がんピアサポート<br>(個別相談・要予約) | 14:00～16:00 |

☎はまなすの会 ☎079-277-2764  
健康福祉課 ☎82-0661

### 赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

| 月日  | 内 容                                  | 時間                        |
|-----|--------------------------------------|---------------------------|
| 9/9 | 0歳児教室 (7か月～1歳未満)<br>0歳児教室 (2か月～6か月児) | 9:50～11:00<br>10:20～11:30 |

☎健康福祉課 ☎82-0661

### 休日救急当直医 9月

| 月日   | 医療機関名  | 電話番号    |
|------|--------|---------|
| 9/8  | 佐用中央病院 | 82-2154 |
| 9/15 | 佐用中央病院 | 82-2154 |
| 9/16 | 佐用共立病院 | 82-2321 |
| 9/22 | 佐用中央病院 | 82-2154 |
| 9/23 | 佐用共立病院 | 82-2321 |
| 9/29 | 織田医院   | 79-2206 |

## column

### 地域包括支援センターだより

#### 9月は認知症月間

#### 認知症の正しい知識と理解を



☎地域包括支援センター  
☎82-2079

令和5年6月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立しました。この法律は、認知症の人を含めたすべての人が尊厳を保持し、希望を持って暮らすことができる共生社会の推進を目的としています。また同法では誰もが認知症への関心や理解を深めるため、9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。

認知症になったからといって全てを忘れて、何もできなくなったりするわけではありません。抽象的な表現や事柄を理解することは難しくなるものの、周囲の人が具体的な問いかけや会話を心がけることで、コミュニケーションすることはできます。「忘れてしまうから」と本人の意向を無視して物事を進めてしまうと、周囲の人への不信感につながり、認知症状を悪化させてしまうことがあります。

特別視するのではなく、これまでと変わらず、でも少しの配慮を持って接しましょう。



### 9月は健康増進普及月間

## 人生百年時代のポイントは『健康寿命』

毎年9月1日から30日は「健康増進普及月間」です。「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命の延伸～」を合言葉に、日ごろの生活習慣を見直して体調管理や健康づくりに役立てましょう。

### 生活習慣改善の3つのアクション

- プラス10分 体を動かす  
まずはプラス10分、ストレッチなどの簡単な運動から取り入れてみましょう。
- プラス一皿 野菜を摂る  
野菜が不足しやすい朝食や昼食で小鉢1皿(70㍑)をプラスしてみましょう。
- たばこの煙をなくす  
本数を減らすだけでは悪影響をなくせません。禁煙が一番です。



### 「健康づくりセミナー」を開催します

専門家のアドバイスを日常生活へ取り入れてみませんか。健康診断の結果が気になる人や健康寿命に関心のある人など、どなたでも参加できます。

| 月日                        | 内 容                                                    | 講 師                              | 申込み | 会場                     |
|---------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------|-----|------------------------|
| 9月30日㊦<br>午後1時30分         | 腰痛予防運動の実践<br>せきちゅうかんきょうさくしょう<br>「脊柱管狭窄症のリハビリ」          | 佐用中央病院<br>反橋 浩二 理学療法士            |     | 役場本庁舎<br>西館2階<br>防災会議室 |
| 10月31日㊦<br>午後1時30分        | 体の病気と歯周病予防<br>けんこう<br>「健康づくりは健口から!」                    | 佐用共立病院<br>松本 昌大 歯科医師             |     |                        |
| 11月14日㊦<br>午後6時30分        | 糖尿病性腎症の重症化予防<br>「糖尿病を知って上手に付き合おう」                      | 赤穂市民病院<br>高原 典子 医師               |     |                        |
| 令和7年<br>1月23日㊦<br>午後6時30分 | 女性の健康づくり<br>「女性のこころとからだの健康を考える」<br>※web同時開催            | ウィメンズ<br>クリニックかみむら<br>上村 茂仁 医師   |     |                        |
| 令和7年<br>2月25日㊦<br>午後1時30分 | 薬と食事から生活改善のヒントを探す<br>「お薬の管理とポリファーマシー」<br>「糖尿病予防の食事と運動」 | 共栄薬局<br>井上 恵介 薬剤師<br>高島 和子 管理栄養士 |     |                        |

各回定員は先着25人です。健康福祉課の窓口、電話、申込みフォームからお申込みください。

☎健康福祉課 ☎82-0661



## 文化で彩る中秋の名月

# 観月の夕べ



月明かりに包まれたひとときをご一緒にしませんか？風雅な雰囲気の中、秋の夜長に美しい月を楽しむ特別な時間をお届けします。

**9/17 (火)**

- 場所  
さよう文化情報センター
- 時間  
芸能鑑賞 午後6時～8時  
お茶席 午後5時30分～  
天体観測会 午後6時～
- 入場料  
無料（お茶席は1席 100円）

## 学びの泉

生涯学習、人権、ホールイベント、スポーツなどの情報をお届けします

生涯学習課  
☎82-3336

### オリンピック選手から技術を学ぼう

#### 小林祐梨子ランニング教室

小野市出身で、オリンピックなどの数多くの世界大会に出場した小林祐梨子さんによるランニング教室を開催します。



- 日時 10月18日(金) 午後7時～
- 場所 南光スポーツ公園
- 対象 町内の小学生（参加費無料）
- 定員 50人（先着）
- 申込み 申込みフォームか、生涯学習課の窓口でお申込みください。



申込みフォーム

### あなたの創造力で、町に彩りを

#### 第43回佐用郡美術展 作品募集

芸術の力で地域を盛り上げるこの機会に、あなたの個性あふれる作品をぜひご応募ください。

- 部門 日本画、洋画、書、写真、工芸
- 応募資格 15歳以上（中学生は不可）
- 作品受付 11月9日(土)  
午前11時～午後3時
- 場所 さよう文化情報センター
- 出品料 無料
- 応募制限 1部門につき、1人2点まで（但し、写真は1点のみ）

※出品規定など、詳しくはホームページをご確認ください。



## 図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

## 新着本情報

### 『家族が語る山下清』

- ▶著者 山下 浩
- ▶出版 並木書房



「放浪の天才画家」と呼ばれテレビや書籍などで紹介された山下清。本当の山下清を知ってほしいと、甥がつづった一冊。

### 『還暦から始まる』

- ▶著者 谷川浩司、山中伸弥
- ▶出版 講談社



1962年生まれ62歳の同い年。将棋界で現役最年長の永世名人とノーベル賞学者が、老いや長寿をテーマに語り合う。

### 『疲れていても、おいしいものが食べたい！』

- ▶著者 若山曜子
- ▶出版 家の光協会



刺身のごまだれ茶漬け、丸ごとトマトと豆のスープなど、少ない食材で時短、気分の上がる盛りつけの簡単でおいしい料理を紹介する。

## Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時  
月曜日・祝日休館

9月、10月の休館日

- 9月 9.16.22.23.30
- 10月 1.7.14～25.28.31

図書館からのお知らせ

### 特別館内整理による

### 特別貸出のお知らせ



年に1度の館内整理で休館するため、特別貸出を行います。

#### 特別貸出期間

10月2日(水)～13日(金)



貸出数…上限なし



貸出期間…3週間

休館日 10月14日(土)～25日(金)

休館中の図書の返却は、さよう文化情報センター玄関右横の返却ポストへ入れてください。ただし、CD・DVD、他の図書館の本は、破損を防ぐため、開館日に直接カウンターにお持ちください。

## おはなし会

### ■ボランティア「あそばせ隊」

- 対象 幼児・小学生
- 日時 毎週土曜日  
午後2時～2時30分



### ■図書館司書

- 【小さい人（5歳以上）】
- 日時 毎週日曜日  
午前10時30分～11時
- 9月のおはなし「ぐらぐらのは」
- 【大きい人（小学3年生以上）】
- 日時 毎週日曜日  
午前11時～11時30分
- 9月のおはなし「ものぐさトミー」



イベント  
event information

みんなで虫とり！  
～ビンゴで昆虫博士～

- いろいろな虫を見つけて、ビンゴを完成させ、昆虫博士になろう。
- 日時 10月5日㊥ 午前10時～正午
  - 対象 町内の小学生と保護者
  - 場所 スピカホール周辺
  - 参加費 200円
  - 準備物 虫とりあみ・虫かご
  - 服装 長袖・長ズボン推奨
  - 生涯学習課 ☎82-3336



◀申込みは  
こちらから

災害時、あなたとペットは大丈夫？  
動物愛護フェア

- 内容 ペットの防災用品の展示、災害時の備え
- 日時 9月22日㊥～29日㊥ (28日㊥は閉館) 午前10時～午後4時
- 場所 県動物愛護センター龍野支所
- 県動物愛護センター龍野支所 ☎0791-63-5146

募集  
invite information

成年後見・  
くらしなんでも相談会

財産や契約、将来のことな

ど、成年後見に関する困りごとの相談に、専門職の社会福祉士が無料で相談に応じます。

- 日時 9月17日㊥ 午後2時～4時
- 場所 役場本庁西館1階研修室
- ※要予約。1週間前までに西播磨成年後見支援センターへご連絡ください。
- 西播磨成年後見支援センター ☎0791-72-7294

西はりま障がい者  
雇用促進のつどい  
就職面接会

- 日時 9月24日㊥ 午後1時30分～4時
- 場所 ホテルモントレ姫路
- ※完全予約制のため、ハローワークで紹介状の交付を受けてくだ

さい。

- ハローワーク龍野 ☎0791-68-2431

『法の日』無料相談会

- 日時 9月28日㊥ 午前10時～午後3時
- 場所 ①咲ランドショッピングセンター ②龍野経済交流センター
- 相談内容 相続、遺言、土地・建物等の登記、境界、官公署への手続き、相続税・贈与税などに関する問題の相談
- 相談員 司法書士、税理士、行政書士、土地家屋調査士
- 申込 不要
- 司法書士会西播支部 ☎080-5743-0783

弁護士による無料法律相談

- 日時 10月16日㊥ 午後1時～4時
- ※相談時間は1組30分
- 場所 役場第一庁舎本館
- 申込 電話で事前予約
- 募集人数 6組(先着順)
- 主催 近畿弁護士連合会
- 総務課 ☎82-2549

お知らせ  
information

マイナンバーカード受付  
今日の日曜開庁日

- 日時 9月8日㊥ 午前9時～午後3時
- 場所 住民課
- 住民課 ☎82-0660

国民健康保険被保険者の人へ  
特定健診結果の相談窓口  
を設置します

特定健診の結果に疑問点はありませんか？町は、保健師などの専門職に電話で相談できる窓口を開設していますので、ぜひご利用ください。

健康相談窓口ダイヤル  
☎0120-388-099

- 相談料 無料
- 相談時間 平日 午前10時～午後5時
- 相談期間 9月9日㊥～10月31日㊥
- 健診を受けていない人に  
特定健診受診を案内する電話があります
- 特定健診の申込みが確認できない人に、町が委託する事業者から、健診の案内をする場合があります。

- 住民課 ☎82-0660

『西播磨レインボーカード』で  
入場料が無料

西播磨地域に住む65歳以上の人を対象に、公共施設への入場が無料になる『西播磨レインボーカード』を交付します。

編集後記

今年は、広報室の職員で手分けして多くの集落や地域の夏祭りを取材させていただきました。お盆の帰省に合わせて開催されるお祭りから“地域の温かさ”を感じました。人と人が顔を合わせ、充実した生活を送るための地域コミュニティづくりには欠かせないとても大切な行事ですね。準備するご苦労はお察ししますが、各地域の役員のみなさん、来年もよろしくお願いします㊤

- 対象施設 姫路城、姫路市立美術館など西播磨の22施設
- 利用期間 毎年9月1日～9月30日まで(高齢者福祉月間)
- 申込場所 高年介護課、各支所・出張所
- ※既にお持ちの場合は、継続して使用できます。

- 高年介護課 ☎82-2079

台湾東部沖地震兵庫県義援金  
募集結果

町と社会福祉協議会は、台湾東部沖地震の被災者を支援するため、義援金を募集しました。皆さまの温かいご支援ありがとうございました。

義援金総額  
185,501円

- 企画防災課 ☎82-0664

お詫びと訂正

広報さよう8月号に下記の誤りがありました。お詫びして訂正します。

- ・11ページ 表  
口座振替予定額  
4月 誤) 3,150円  
正) 3,465円  
5月 誤) 3,265円  
正) 3,591円

個人情報のため非公開

お誕生おめでとう  
名前 保護者 行政区

7月11日から8月10日届出分(敬称略)  
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

ii人のうごき

8月10日現在( )内は前月比

|     |         |       |
|-----|---------|-------|
| 人口  | 14,855人 | (-37) |
| 男   | 7,156人  | (-18) |
| 女   | 7,699人  | (-19) |
| 世帯数 | 6,772戸  | (-11) |

|    |     |    |     |
|----|-----|----|-----|
| 出生 | 2人  | 死亡 | 24人 |
| 転入 | 17人 | 転出 | 32人 |

お悔やみ申し上げます  
名前 年齢 行政区

個人情報のため非公開





広報さよう

2024年9月号

発行●佐用町  
編集●佐用町広報委員会

佐用町役場 情報政策課広報室  
兵庫県佐用郡佐用町佐用2611番地1

079-008-0690  
FAX 079-008-0131



8年ぶりの

# 平松武者踊り



さて東西や東西や  
東西南北穂に  
一寸出ました私が  
四角四面の櫓の上で  
音頭取るのは恐れずら  
しばらく御免を蒙りまして



平松集落に伝わる武者踊りは、忠臣蔵などの歌舞伎の演目を踊りに仕組んだもので、江戸時代から踊り継がれています。昔は初盆の家や広い庭のある家で、近年は同集落内の吾勝神社で4年に一度踊られてきました。しかし、これまで集落の誇りとして踊り継がれてきた武者踊りも、4年前はコロナ禍や担い手不

足の影響で開催ができず、存続の危機を迎えていました。そこで立ち上がったのは「平松武者踊り保存会」。同保存会は、「集落の伝統と誇りを守らなければ」と、昨年から復活に向けて動き出し、開催に至ることができました。

人。以前のように神社で踊ることはできなかったものの、同集落内の集会所で100人を超える観衆を魅了しました。同保存会の春名時和会長（平松）は「伝統を守ることができて、ほっとした。この火を絶やさな

4年に一度行われる「平松武者踊り」が、コロナ禍の中止を経て8年ぶりに行われました。担い手不足で開催が危ぶまれるなか、若い世代8人が結集。歌舞伎役者の隈取りのような化粧を施し、武士や鬼の衣装で着飾った踊り手が、約2か月練習した躍動感ある舞を披露し、観衆を魅了しました。